

これからの市政に関する住民説明会実施状況
※「区役所・出張所等の体制に関する基本的考え方(案)」について

▼ **開催実績**

開催日	場所	再編対象	対象校区	出席者数
1月8日	中央		黒髪、壺川、城東、碩台	50
	五福		一新、慶徳、向山、五福、春竹、本荘	
1月8日	幸田	★	田迎、田迎南、田迎西、御幸	30
1月12日	大江	★	出水、出水南、大江、帯山、帯山西、白川、砂取、託麻原、白山	22
1月13日	南部	★	川尻、城南、日吉、日吉東、力合、力合西	5
1月13日	植木		植木、桜井、山東、田底、田原、菱形（大和地区）、山本、吉松	26
1月14日	北部	★	西里、北部東、川上	22
1月14日	城南		隈庄、杉上、豊田	20
1月15日	飽田	★	飽田西、飽田東、飽田南	41
1月15日	清水		麻生田、清水、城北、高平台	22
1月19日	天明		奥古閑、川口、銭塘、中緑	21
1月19日	龍田		楠、龍田、榆木、武蔵、弓削	11
1月20日	秋津	★	秋津、桜木、桜木東、若葉	38
1月20日	河内		河内、芳野	50
1月21日	富合		富合	14
1月22日	東部	★	泉ヶ丘、画図、尾ノ上、健軍、健軍東、月出、東町、山ノ内	24
1月22日	託麻		託麻北、託麻西、託麻東、託麻南、長嶺、西原	20
1月26日	花園	★	池田、城西、花園	30
1月26日	西部		池上、小島、春日、白坪、城山、高橋、中島、古町、松尾北、松尾西、松尾東	20

▼ **主な意見**

会場	基本的考え方(案)全般に関すること
飽田	出張所等を廃止して得られた人員をどこに配置するつもりなのか？出張所が廃止され、サービスが低下した地域住民に対して、どのようなサービスを提供するつもりなのか？具体的に提示してほしい。美辞麗句ばかり並べており、将来的に熊本市がどういったものを目指し、どういった施策を行うのかが具体的に見えてこない。
飽田	また、サービスが低下する中で、それに対応する案を考えるというのであれば、無作為でもいいので、地域住民にアンケートをとってみたいかがか？地域からでも、もしかすると良い対案が出るかもしれない。そういったものを検討していただければありがたい。
花園	西区役所までは5キロ以上だが、どこでも、中央区でも(証明書を)取ることができるので2.8キロ、という説明なら、納得できる感はある。証明書などの発行その他代替できる場所は、これに限らず進めてほしい。余った所、人員は、高齢者が増えるので、健康活動などに多くやって欲しい。そういう取り組みによって、結局医療費がかからなくなる。熊本市の(予算の)大半を占める医療や介護も下がる余地がある。健康なお年寄りをつくる取り組みをしてもらいたい。さらに、核家族化が進み、子どもたちや母親たちには、おじいさん、おばあさんといえる人たちがいない。場をつくって、集まれば、子育て世代の負担(が減る)。証明書発行で浮いた、余裕が出た所は、そういう分野に充ててほしい。
会場	まちづくり支援機能強化に関すること
本庁	地域には素晴らしい人がたくさんいるので、職員はそういった人々の能力を引き出し、その方々を上回る能力をもって引っ張ってもらわないと、地域は将来を見通せないと思う。地域担当職員には、将来を見通せる能力のある職員を配置していただいて、地域と一緒に地域の課題へ取り組んでくれる職員を育ててもらいたい。5年、10年とかかるであろうが、しっかりと取り組んでいただきたいと思う。

幸田	今までと決定的に違うのは、どういったところか？現在、南区役所や西部土木センターに電話すれば、だいたいのことは解決する。それでもあえて、人員を配置換えしてまでまちづくりセンターを設置されるということは、大きな目的や今までとの違いがあるはずなので、それを提示していただきたい。
幸田	まちづくりセンターが設置され、地域担当職員が配置された場合に、その職員は具体的にどうやっていくのか？各校区や町内等の定例会に出席する等して終わりなのか、それとも各校区や町内の役員のところへ出向いて、こういったものをやりたいので会合を開いてくださいと提案するなど具体的に取組んでいくのか？問題なのは、これが尻切れトンボのように、だんだんわからなくなってしまうのではないかと危惧する。自治会の役員にもいろいろな人がいて、まちづくりセンターの職員が町内自治会やその他の各種団体の支援をするならば、途中でつまづいてしまうのではないかと思う。
北部	植木まで行くのは大変である。交流室に地域担当職員を配置して、そこで補助金の受付して、区役所に持って行ってもらえると思うので、ぜひできるようにしてほしい。
秋津	市の縦割り行政に困惑しており、様々な部署から文書が送付される。できれば、行政の窓口を一本化していただいて、まちづくりセンター一箇所に連絡すれば、担当部署まで連絡が行くような体制にしていきたい。縦割り行政を多少なりとも修正していただいて、ハード面だけではなく、ソフト面でも一元的な対応が可能なような組織づくりを行っていただきたい。
会場	出張所等再編
幸田	南区役所に行かなければならないなら、交通の便が非常に悪く、中央区役所に行った方が利便性は高い。したがって、できれば幸田総合出張所については、残していただきたいというのが、この地域の自治会長の思いである。
北部	北区ができるに当たって、本来は、北区というエリアを作ったうえで、どこに区役所を作ればいいのかとなるべき部分が、そうではなく、最初から植木のもとの役場ありきであった。我々はその時点で猛反対をしている。植木にどうしても区役所をもってくるのであれば、その代わりに、出張所等を残して、それまでの住民サービスを維持するという話であった。それが、舌の根も乾かぬうちに、5km以内だから再編対象になるという説明は、到底納得できることではない。また、将来的に北部地域が交通の要所となってくる。本来であれば、北区の中で、この地域に区役所があるのが一番妥当であると思う。今回の北部地域における出張所の縮小に関しては、頑として反対する。
北部	地域の状況は5kmだけではなく、それぞれの状況をしっかりと考慮した上で決めてもらいたい。北部は立地適正化計画では拠点として定めているのに、出張所の窓口機能は廃止していくというのは、矛盾しているように感じる。計画と計画に矛盾があると思う。
飽田	出張所等の窓口業務のうち、証明書発行業務はコンビニで発行可能になるとのことだったが、飽田南校区には、コンビニは1つもない。出張所等の窓口で行われている業務では、ほかに福祉や保険年金等もあるが、段階的に廃止になるのか？この出張所等の再編の話は、最初から結論ありきで進んでいるのではないかと危惧している。熊本市と合併し、総合支所になり、総合出張所になり、最終的には廃止されるということであれば、私たちはバックボーンを失うことになり、ますます地域間格差が広がるのではないかと危惧している。
飽田	窓口がサービスコーナー化された場合、福祉サービスに係る手続きは西区役所へ行くことになると思うが、サービスコーナー化される平成29年度には西区役所までのバス等の路線ができていないことか？できていない場合、しばらくは不便な思いをしなくてはならないということか？
花園	証明書関係はコンビニで取るとのことであるが、戸籍関係の証明書も全て取得できるのか。それとも本庁まで行ってくださいの意か。区制になったとき、利便性の向上ということで、花園総合出張所などは残ったのだと思うが、本庁まで行けということであれば、廃止は約束違反でないか。

※南部、秋津では出張所再編に係る意見は出なかった。

まとめ

- 地域担当職員には将来を見通せる職員の配置を希望する意見があった。
- 人員を配置換えしてまでまちづくりセンターを設置する目的や今までとの違いを明確にしてほしいとの意見があった。
- 再編の検討対象となっている出張所等の住民からは窓口を廃止しないでほしいとの意見があった。
- 特に、北部・飽田地域では、地域の拠点を失うことや利便性が低下することに関して危惧を抱いている意見があった。